

平成 24 年度決算報告書

自 平成 24 年 9 月 3 日
至 平成 25 年 3 月 31 日

一般社団法人日本透析医学会

貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	294,148,744		
未収金	5,906,493		
未収消費税等	3,847,178		
流動資産合計	303,902,415		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	198,000,000		
基本財産合計	198,000,000		
(2) 特定資産			
学術集会積立資金	40,000,000		
国際交流援助積立資金	30,000,000		
災害援助事業積立資金	35,000,000		
50周年記念資金	50,000,000		
特定資産合計	155,000,000		
(3) その他固定資産			
什器備品	6,981,030		
減価償却累計額	△ 5,571,653		
電話加入権	224,952		
保証金	8,899,770		
その他固定資産合計	10,534,099		
固定資産合計	363,534,099		
資産合計	667,436,514		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,331,014		
預り金	534,854		
賞与引当金	5,492,960		
未払法人税等	1,558,800		
流動負債合計	25,917,628		
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,788,859		
固定負債合計	17,788,859		
負債合計	43,706,487		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0		
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	623,730,027 (198,000,000)		
(うち特定資産への充当額)	(155,000,000)		
正味財産合計	623,730,027		
負債及び正味財産合計	667,436,514		

(注) 「公益法人会計基準の運用指針」(平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)により、前年度欄及び増減欄については記載を省略している。

貸借対照表内訳表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	21,879,274	1,337,531	270,931,939		294,148,744
未収金	5,906,493	0	0		5,906,493
未収消費税等	3,420,362	0	426,816		3,847,178
流動資産合計	31,206,129	1,337,531	271,358,755		303,902,415
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	0	98,000,000	100,000,000		198,000,000
基本財産合計	0	98,000,000	100,000,000		198,000,000
(2) 特定資産					
学術集会積立資金	40,000,000	0	0		40,000,000
国際交流援助積立資金	30,000,000	0	0		30,000,000
災害援助事業積立資金	35,000,000	0	0		35,000,000
50周年記念資金	50,000,000	0	0		50,000,000
特定資産合計	155,000,000	0	0		155,000,000
(3) その他固定資産					
什器備品	6,014,505	0	966,525		6,981,030
減価償却累計額	△ 5,098,011	0	△ 473,642		△ 5,571,653
電話加入権	224,952	0	0		224,952
保証金	8,899,770	0	0		8,899,770
その他固定資産合計	10,041,216	0	492,883		10,534,099
固定資産合計	165,041,216	98,000,000	100,492,883		363,534,099
資産合計	196,247,345	99,337,531	371,851,638		667,436,514
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	17,550,451	14,965	765,598		18,331,014
預り金	338,883	0	195,971		534,854
賞与引当金	3,599,420	0	1,893,540		5,492,960
未払法人税等	1,558,800	0	0		1,558,800
流動負債合計	23,047,554	14,965	2,855,109		25,917,628
2. 固定負債					
退職給付引当金	15,883,043	0	1,905,816		17,788,859
固定負債合計	15,883,043	0	1,905,816		17,788,859
負債合計	38,930,597	14,965	4,760,925		43,706,487
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0		0
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	0	(98,000,000)	(100,000,000)		(198,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(155,000,000)	0	0		(155,000,000)
正味財産合計	157,316,748	99,322,566	367,090,713		623,730,027
負債及び正味財産合計	196,247,345	99,337,531	371,851,638		667,436,514

正味財産増減計算書

平成 24 年 9 月 3 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	53,865		
基本財産受取利息	53,865		
特定資産運用益	193,285		
特定資産受取利息	193,285		
受取会費	24,780,000		
正会員受取会費	18,430,000		
施設会員受取会費	5,250,000		
賛助会員受取会費	1,100,000		
事業収益	52,408,847		
論文掲載料収益	7,854,000		
広告掲載料収益	8,230,847		
特別号頒布収益	24,000		
専門医申請料(更新)収益	14,660,000		
指導医申請料(新規)収益	1,030,000		
指導医申請料(更新)収益	2,410,000		
専門医登録料(新規)収益	4,300,000		
専門医登録料(更新)収益	13,900,000		
雑収益	3,158,133		
受取利息	73,725		
雑収益	3,084,408		
経常収益計	80,594,130		
(2) 経常費用			
事業費	163,990,911		
給料手当	18,796,714		
退職給付費用	1,416,041		
福利厚生費	2,563,929		
会議費	3,930,905		
旅費交通費	10,510,930		
通信運搬費	22,719,351		
減価償却費	655,025		
消耗品費	850,870		
印刷製本費	56,491,116		
光熱水料費	223,320		
賃借料	4,068,931		
諸謝金	3,200,539		
支払負担金	1,210,000		
委託費	37,036,387		
雑費	316,853		
管理費	26,556,708		
給料手当	11,250,717		
退職給付費用	613,338		
福利厚生費	1,564,395		
会議費	1,143,775		
旅費交通費	2,180,524		
通信運搬費	681,389		
減価償却費	72,029		
消耗品費	247,623		
印刷製本費	997,327		
光熱水料費	127,705		
賃借料	1,932,505		
諸謝金	3,336,620		
委託費	1,130,534		
雑費	1,278,227		
経常費用計	190,547,619		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 109,953,489		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	△ 109,953,489		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
税引前当期一般正味財産増減額	△ 109,953,489		
法人税、住民税及び事業税	1,558,800		
当期一般正味財産増減額	△ 111,512,289		
一般正味財産期首残高	735,242,316		
一般正味財産期末残高	623,730,027		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	623,730,027		

(注)「公益法人会計基準の運用指針」(平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)により、前年度欄及び増減欄については記載を省略している。

正味財産増減計算書内訳表

平成 24 年 9 月 3 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計					その他会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	学術雑誌発行	統計調査	専門医等認定	学術集会等開催	災害援助	学会費等付与	研究助成	法人会計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	23,690	30,175		53,865
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	23,690	30,175		53,865
特定資産運用益	0	0	0	159,749	33,536	0	0	0		193,285
特定資産受取利息	0	0	0	159,749	33,536	0	0	0		193,285
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	24,780,000		24,780,000
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	18,430,000		18,430,000
施設会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	5,250,000		5,250,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	1,100,000		1,100,000
事業収益	16,108,847	0	36,300,000	0	0	0	0	0		52,408,847
論文掲載料収益	7,854,000	0	0	0	0	0	0	0		7,854,000
広告掲載料収益	8,230,847	0	0	0	0	0	0	0		8,230,847
特別号頒布収益	24,000	0	0	0	0	0	0	0		24,000
専門医申請料（更新）収益	0	0	14,660,000	0	0	0	0	0		14,660,000
指導医申請料（新規）収益	0	0	1,030,000	0	0	0	0	0		1,030,000
指導医申請料（更新）収益	0	0	2,410,000	0	0	0	0	0		2,410,000
専門医登録料（新規）収益	0	0	4,300,000	0	0	0	0	0		4,300,000
専門医登録料（更新）収益	0	0	13,900,000	0	0	0	0	0		13,900,000
雑収益	1,719,082	890,223	164,715	32,181	0	0	0	351,932		3,158,133
受取利息	0	0	1,215	0	0	0	0	72,510		73,725
雑収益	1,719,082	890,223	163,500	32,181	0	0	0	279,422		3,084,408
経常収益計	17,827,929	890,223	36,464,715	191,930	33,536	0	23,690	25,162,107		80,594,130
(2) 経常費用										
事業費	81,596,023	49,353,683	31,839,105	1,088,201	73,899	36,850	3,150	0		163,990,911
給料手当	4,055,602	3,814,340	10,926,772	0	0	0	0	0		18,796,714
退職給付費用	204,589	148,368	1,063,084	0	0	0	0	0		1,416,041
福利厚生費	540,938	517,867	1,505,124	0	0	0	0	0		2,563,929
会議費	521,095	109,263	3,291,077	4,735	4,735	0	0	0		3,930,905
旅費交通費	3,312,615	2,112,910	4,247,985	806,435	30,985	0	0	0		10,510,930
通信運搬費	16,198,511	3,921,066	2,544,213	11,823	11,823	31,915	0	0		22,719,351
減価償却費	19,967	575,155	59,903	0	0	0	0	0		655,025
消耗品費	99,046	270,170	481,138	258	258	0	0	0		850,870
印刷製本費	54,093,144	1,225,811	1,149,586	8,820	8,820	4,935	0	0		56,491,116
光熱水料費	36,866	91,873	94,581	0	0	0	0	0		223,320
賃借料	570,870	1,692,335	1,805,726	0	0	0	0	0		4,068,931
諸謝金	124,038	96,782	2,969,707	5,006	5,006	0	0	0		3,200,539
支払負担金	0	0	1,000,000	210,000	0	0	0	0		1,210,000
委託費	1,807,897	34,645,063	558,883	12,272	12,272	0	0	0		37,036,387
雑費	10,845	132,680	141,326	28,852	0	0	3,150	0		316,853

管理費	0	0	0	0	0	0	0	26,556,708		26,556,708
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	11,250,717		11,250,717
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	613,338		613,338
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	1,564,395		1,564,395
会議費	0	0	0	0	0	0	0	1,143,775		1,143,775
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	2,180,524		2,180,524
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	681,389		681,389
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	72,029		72,029
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	247,623		247,623
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	997,327		997,327
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	127,705		127,705
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	1,932,505		1,932,505
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	3,336,620		3,336,620
委託費	0	0	0	0	0	0	0	1,130,534		1,130,534
雑費	0	0	0	0	0	0	0	1,278,227		1,278,227
経常費用計	81,596,023	49,353,683	31,839,105	1,088,201	73,899	36,850	3,150	26,556,708		190,547,619
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 63,768,094	△ 48,463,460	4,625,610	△ 896,271	△ 40,363	△ 36,850	20,540	△ 1,394,601		△ 109,953,489
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 63,768,094	△ 48,463,460	4,625,610	△ 896,271	△ 40,363	△ 36,850	20,540	△ 1,394,601		△ 109,953,489
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	56,394,538	44,001,067	1,385,802	948,188	40,363	25,035	0	△ 102,794,993		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,373,556	△ 4,462,393	6,011,412	51,917	0	△ 11,815	20,540	△ 104,189,594		△ 109,953,489
法人税、住民税及び事業税	1,558,800	0	0	0	0	0	0	0		1,558,800
当期一般正味財産増減額	△ 8,932,356	△ 4,462,393	6,011,412	51,917	0	△ 11,815	20,540	△ 104,189,594		△ 111,512,289
一般正味財産期首残高	3,461,419	824,462	2,757,183	122,496,557	35,108,547	0	99,313,841	471,280,307		735,242,316
一般正味財産期末残高	△ 5,470,937	△ 3,637,931	8,768,595	122,548,474	35,108,547	△ 11,815	99,334,381	367,090,713		623,730,027
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	△ 5,470,937	△ 3,637,931	8,768,595	122,548,474	35,108,547	△ 11,815	99,334,381	367,090,713		623,730,027

財務諸表に関する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

当年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備え、自己都合による期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	198,000,000	-	-	198,000,000
小 計	198,000,000	-	-	198,000,000
特定資産				
学術集会積立資金	40,000,000	-	-	40,000,000
国際交流援助積立資金	30,000,000	-	-	30,000,000
災害援助事業積立資金	35,000,000	-	-	35,000,000
50周年記念資金	50,000,000	-	-	50,000,000
小 計	155,000,000	-	-	155,000,000
合 計	353,000,000	-	-	353,000,000

4. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	198,000,000	-	(198,000,000)	-
小 計	198,000,000	-	(198,000,000)	-
特定資産				
学術集会積立資金	40,000,000	-	(40,000,000)	-
国際交流援助積立資金	30,000,000	-	(30,000,000)	-
災害援助事業積立資金	35,000,000	-	(35,000,000)	-
50周年記念資金	50,000,000	-	(50,000,000)	-
小 計	155,000,000	-	(155,000,000)	-
合 計	353,000,000	-	(353,000,000)	-

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
該当なし						
合 計						

6. リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

その他固定資産

リース資産の内容・・・統計調査業務におけるコンピュータ、サーバー及びプリンタ（什器備品）である。

7. 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

- (2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	17,788,859
② 退職給付引当金	17,788,859

- (3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	2,029,379
② 退職給付費用	2,029,379

- (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額に基づき計算している。

8. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	6,816,150	5,492,960	6,816,150	0	5,492,960
退職給付引当金	15,759,480	2,029,379	0	0	17,788,859

財産目録

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	現金 手元保管	運転資金として	31,967	
		普通預金		127,003,575	
		りそな銀行本郷支店	運転資金として	1,167,848	
		りそな銀行本郷支店	運転資金として	652,513	
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として	113,335,165	
		みずほ銀行本郷支店	運転資金として	5,349,796	
		三菱東京 UFJ 銀行本郷支店	運転資金として	5,160,722	
		三菱東京 UFJ 銀行本郷支店	運転資金として	1,337,531	
		郵便振替		27,113,202	
		郵便振替	運転資金として	10,406,542	
		郵便振替	運転資金として	16,706,660	
		定期預金		140,000,000	
	りそな銀行本郷支店	運転資金として	100,000,000		
みずほ銀行本郷支店	運転資金として	20,000,000			
みずほ銀行本郷支店	運転資金として	10,000,000			
ゆうちょ銀行	運転資金として	10,000,000			
未収金		学術雑誌発行事業に係る広告掲載料収益等 等で未収のもの	5,906,493		
未収消費税等			3,847,178		
流動資産合計				303,902,415	
(固定資産)	基本財産	りそな銀行本郷支店	実施事業及び管理業務の共有財産であり 運用益をそれぞれの財源として使用	100,000,000	
		三菱東京 UFJ 銀行本郷支店	その他会計の財産であり、運用益を財源 として使用	98,000,000	
	特定資産	学術集会積立資金	みずほ銀行本郷支店	学術集会に備えた資金	40,000,000
		国際交流援助積立資金	みずほ銀行本郷支店	国際交流に備えた資金	30,000,000
		災害援助事業積立資金	みずほ銀行本郷支店	国内外の災害援助に備えた資金	35,000,000
	その他固定資産	50周年記念資金	みずほ銀行本郷支店	設立 50 周年記念事業に備えた資金	50,000,000
		什器備品	パソコン、サーバ等	実施事業及び管理業務に使用	6,981,030
		減価償却累計額			△ 5,571,653
		電話加入権	7 本	実施事業及び管理業務に使用	224,952
		保証金	アラミドビル	実施事業及び管理業務に使用	8,899,770
固定資産合計				363,534,099	
資産合計				667,436,514	
(流動負債)	未払金		実施事業及び管理業務で発生した費用で 未払のもの	18,331,014	
	預り金		職員の 3 月分社会保険料	534,854	
	賞与引当金		実施事業及び管理業務に従事する職員の 賞与の支払いに備えたもの	5,492,960	
	未払法人税等			1,558,800	
流動負債合計				25,917,628	
(固定負債)	退職給付引当金		実施事業及び管理業務に従事する職員の 退職金の支払いに備えたもの	17,788,859	
固定負債合計				17,788,859	
負債合計				43,706,487	
正味財産				623,730,027	

独立監査人の監査報告書

平成25年5月7日

一般社団法人 日本透析医学会
理事長 水口 潤 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士
業務執行社員

岩 瀬 通 男 

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づき、一般社団法人日本透析医学会の平成24年9月3日から平成25年3月31日までの平成24年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインⅡ-4の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

一般社団法人日本透析医学会と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。


以 上


監査報告書


平成 25年 5月 13日

一般社団法人 日本透析医学会
理事長 水口 潤 殿

一般社団法人 日本透析医学会

監事 土谷 健 

監事 秋葉 隆 

監事 仲谷 達 

私達は、一般社団法人 日本透析医学会の平成24年9月3日から平成25年3月31日までの平成24年度の業務及び会計の監査を行い、次の通り報告致します。

1. 監査方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の施行状況について業務の報告を受け、関係書類の閲覧その他必要と思われる監査手続きを実施して、理事の業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、関係帳簿並びに関係書類閲覧など必要な手続きを用いて貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記及び財産目録並びにその附属明細書（以下、決算関係書類という）の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

(1) 業務監査の結果

- ① 事業報告書は、一般社団法人 日本透析医学会の平成24年度の事業の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の業務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 会計監査の結果

上記決算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示していると認めます。

以 上